

## 逍遙歌

作詞、作曲者は不詳。歌詞は3節からなり、哀調を帯びた大正メロディはしっとり若人や校友の琴線に触れて母校への絆を確認させる。校友も教職員も、いろいろな場面で肩を組んで歌い、母校への愛着の念を高揚させる。リーダーの「序誦」に続いて「嵐劈く鳳の…」とゆるやかなテンポで歌いだす。